

左京区保護司会 と 左京区BBS会との連携について

左京区保護司会副会長 上野 修

現在の連携状況

7月社会を明るくする運動 公開講演会

作文コンテスト審査会 作文コンテスト表彰式 作文集制作協力

薬物乱用防止出前授業

・現在の連携状況

左京区保護司会 と
左京区BBS会との連携について

第72回「社会を明るくする運動」講演会

想像力からはじまる 平和へのアクション

中西 麻奈未 氏

PEACE

スター爆弾処理見学、ベトナムの枯葉剤被害者との面会、ネパールの貧困世帯への支援など、国際社会問題に関して現地調査や支援などで活動されている、中西麻奈未さんにお話ししていただきます。



中西麻奈未さんとホセ・ムヒカ氏（第40代ウルグアイ大統領）

ACTION

2015年外務省からユース非核特使の委嘱を受け、NGO団体ピースボート主催『おりづるプロジェクト』にて、広島・長崎の原子爆弾の被害者8名と共に世界25カ国にて証言活動。カンボジア地雷撤去支援、ラオスのクラ

2022.7.31 (Sun)
13:30～15:00 **定額150円**

会場：京都ノートルダム女子大学NDホール

※ 駐車場はございません。会場へは公共交通機関をご利用ください。



入場無料
事前参加申込要

主催：「社会を明るくする運動」左京区推進委員会
事務局 左京区保護司会 更生保護サポートセンター内 TEL:075-754-8682

共催：左京区更生保護協会・左京北地区更生保護女性会・左京南地区更生保護女性会・左京区社会福祉協議会・左京地区BBS会・左京区薬物乱用防止指導員協議会・左京薬刑師会・左京区保護司会・左京区役所(掲載順不同)

後援：京都保健観察所・京都少年鑑別所・川端警察署・下鴨警察署・川端防犯推進委員連絡協議会・川端少年指導委員会・下鴨少年指導委員会 後援申請中/下鴨防犯推進委員協議会 後援申請中/京都東ライオンズクラブ・京都市PTA連絡協議会 (掲載順不同)

協力：京都府薬務課

共催事業

7月社会を明るくする運動 公開講演会

講演：中西麻奈未氏（元ユース非核特使・平和活動家）

演題：「想像力からはじまる平和へのアクション」

場所：ノートルダム女子大学

・現在の連携状況

左京区保護司会 と
左京区BBS会との連携について



審査会



表彰式



共催事業：

作文コンテスト審査会

作文コンテスト表彰式

作文集制作協力

左京区保護司会 と
左京区BBS会との連携について

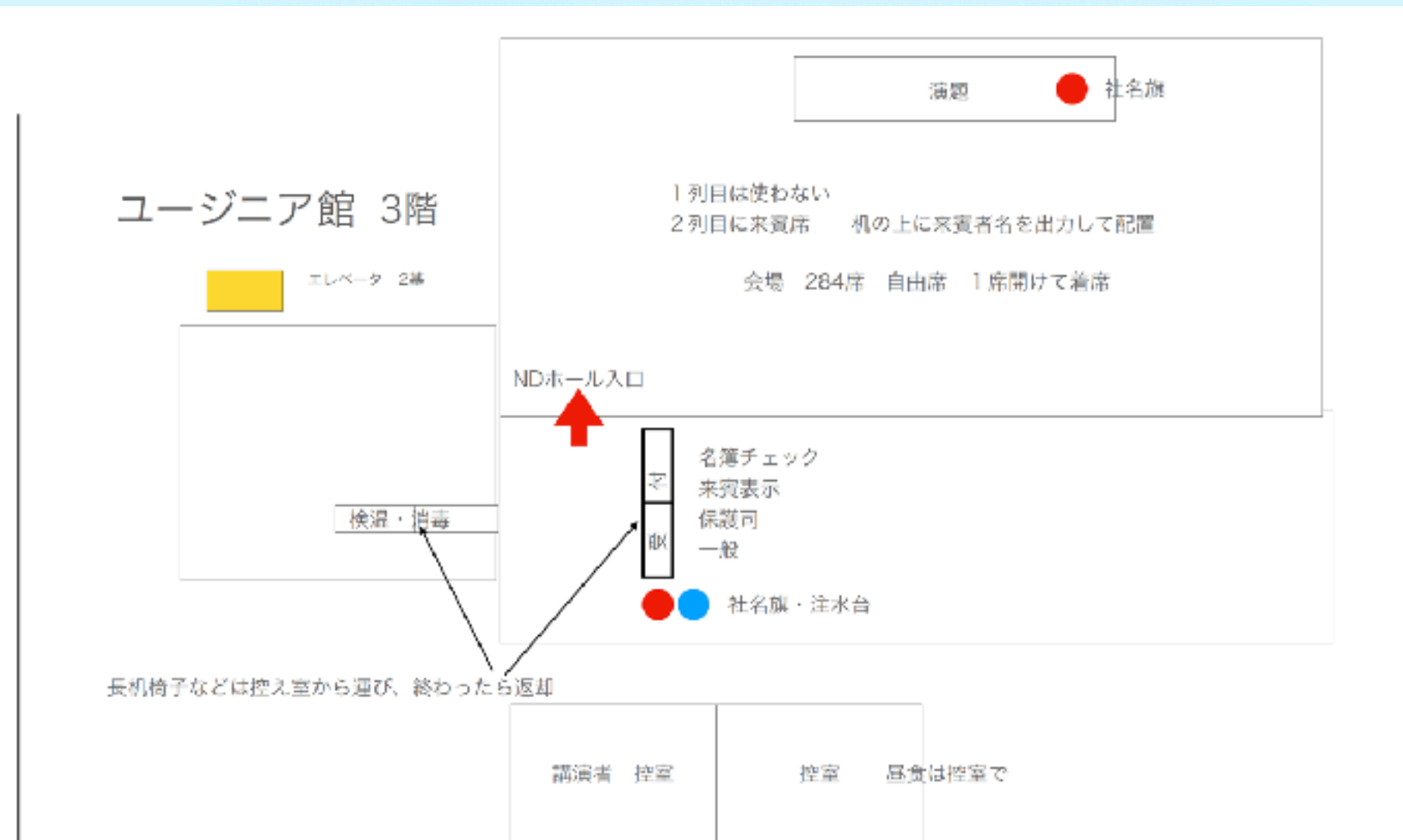
現在の連携状況



共催事業：
薬物乱用防止出前授業
ロールプレイング

公開講演会の連携

左京区保護司会 と
左京区BBS会との連携について



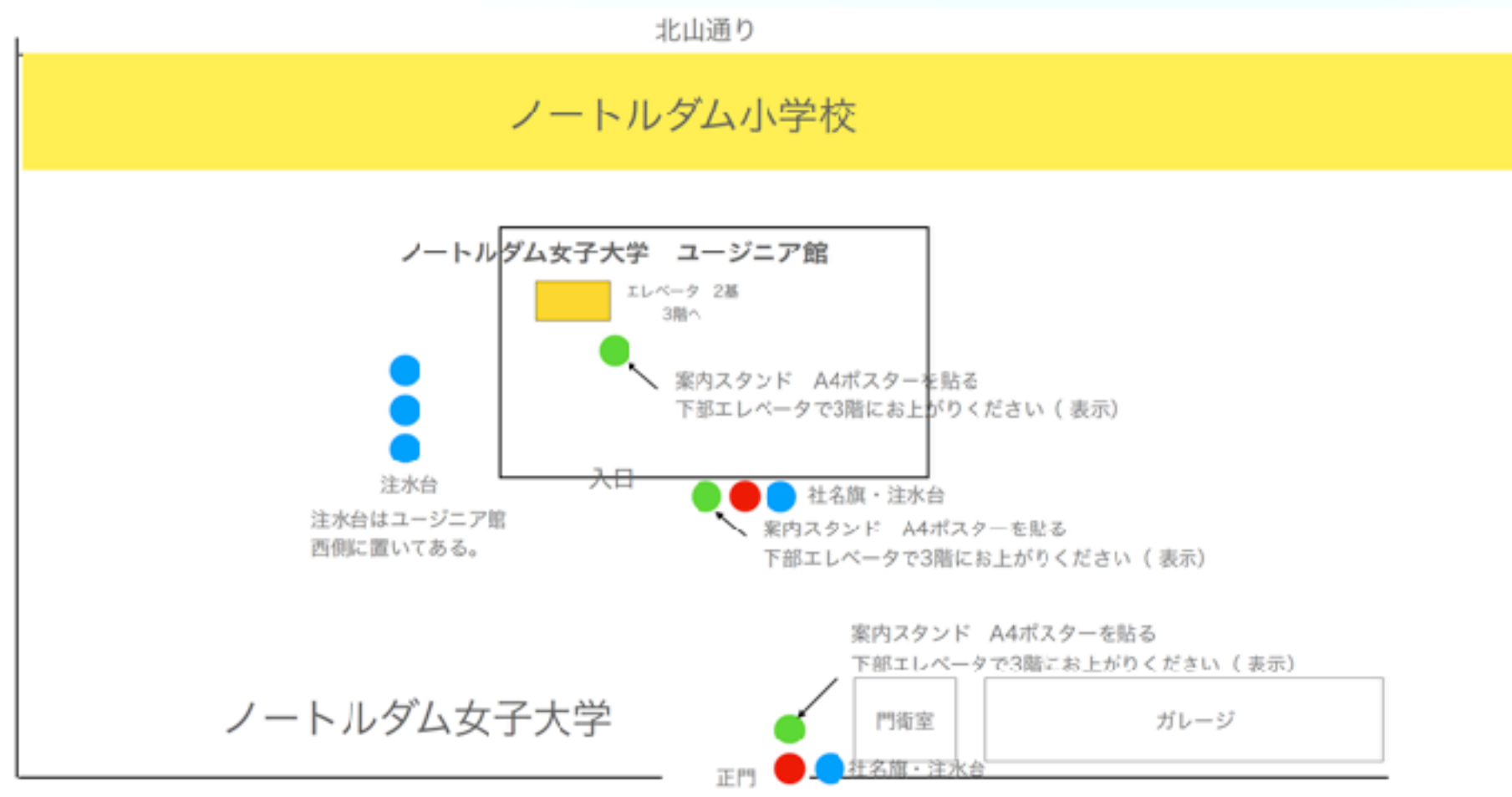
7月7日 ノートルダム女子大学ロケハン

7月20日 関係者ZOOMによる打ち合わせ

20:00~ 保護司会5名

21:00 BBS会 1名

左京北地区更生保護女性会2名



公開講演会の連携

左京区保護司会 と
左京区BBS会との連携について

参加者全員の消毒検温を実施。

受付で全ての入場者の名前、住所、連絡先をチェック、マスクを着用を確認してから会場への入場をしていただきました。

左京区BBS会4名を含む約20名のスタッフが会場設営、配布物準備、各席への配置などのお手伝いをいただきました。



作文コンテスト審査会

左京区保護司会 と
左京区BBS会との連携について



小学生作品の審査風景



中学生作品の審査風景

左京BBS会から5名参加
審査・集計を担当
16名の入賞者を決定後
作文集制作の原稿として
デジタル化を担当

作文集制作協力

京遊連の助成金で作成している入賞作文集

左京区保護司会 と
左京区BBS会との連携について



知恩院



法然院



宝泉院

作文コンテスト表彰式



左京区保護司会 と
左京区BBS会との連携について

作文コンテスト表彰式

会場準備、受賞者誘導

賞状授与、

記念写真撮影準備



薬物乱用防止出前授業 ロールプレイング

左京区保護司会 と
左京区BBS会との連携について



昨年、洛北中学校での薬物乱用防止啓発出前授業

コロナ禍で対面授業ができなくなる。

ビデオを作成に際し

BBS会様にロールプレイングのシナリオ作成とビデオ出演を依頼。

見本演技に対して、生徒が薬物を誘う、断るというロールプレイングをしてもらう。

9クラス270名に対して実施。令和5年度は近衛中学校で実施。

2月3日高野中学校で実施予定です。

薬物乱用防止出前授業

ロールプレイング

左京区保護司会 と
左京区BBS会との連携について

BBS会のロールプレイのビデオ
を少し見ていただきます。
左京区保護司会のホームページで
公開しております。



以前の状況

左京区保護司会は、各地区で行われていた
社会を明るくする運動、ミニ集会を除けば自主企画の活動をしておりませんでした。

今から7年前、2016年に西京区の作文コンテスト表彰式を見させていただきました。
会場には、区長、地区自治連合会会長、警察署長をはじめとする地区有力団体の長や、
小学校・中学校の校長先生、各学校のPTA役員など多くの関係者が出席されており
非常に強いショックを受けました。

7年前表彰式

左京区保護司会 と
左京区BBS会との連携について



左京区では作文コンテスト上位受賞者3人に保護司の研修会会場に来ていただき
保護司の前で、賞状と記念品をお渡ししていただけたのでした。

新たな取り組み

2017年まで、BBS会様、更生保護女性会様は後援団体であったのですが、共催団体になっていただき、積極的に協働をしていただくようになっていきました。

作文審査会に、保護司に加えて更生保護女性会様、左京区BBS会様へお声がけをし、左京区BBS会の田中心会長、清水奈央会長、松岡巧会長、出口花会長と4代続けてお世話になっております。また、松岡会長の時、入選作品のデジタル化をお願いしたところ快諾していただき出口会長にも引き続きお世話になっております。



左京区作文コンテスト表彰式を終えた保護司とBBS会会員様との記念写真

さらなる連携へ

現在に至るまで6年間にわたりBBS会様とのつながりは年々強くなってきました。

冒頭に紹介させていただきました通り、左京区では多くの事業を共同で取り組ませていただくことにより、連携を深めることができるようになってきました。

3年前、当時の左京区BBS会松岡巧会長から、人数集めの動員だけではなく、色々と仕事をさせていただけるのなら、私たちも全体像が見え勉強にもなります。とのありがたいお言葉をいただいたのを機に関係が更に密になってきました。

加えまして、会員様は現役の学生さんですので、コロナ禍にあっても、問題なくZOOM会議に参加してくださり、打ち合わせができましたので連携を継続することができましたと思います。

以上をもちまして甚だ簡単でございますが、私の発表を終わらせていただきます。